

令和6年度 第1回四国地方整備局総合評価地域小委員会(高知県)  
開催結果概要

日 時 : 令和6年12月10日(火) 13:30~15:30  
場 所 : 高知河川国道事務所 4階会議室

出席委員 : 計3名 (敬称略・五十音順)  
赤塚 慎 委員(高知工科大学准教授)  
坂本 淳 委員(高知大学講師)  
笹原 克夫 委員(高知大学教授)

【委員会の趣旨】

四国地方整備局総合評価委員会は、総合評価方式等により工事・業務等の発注を行うにあたり、技術提案の審査又は評価が中立かつ公正に行われるように、学識経験者より意見を聴取するために設置したもので、地域小委員会(高知県)では高知県内の事務所発注案件について、意見を聴取するものです。

【審議案件】

高知河川国道事務所、中村河川国道事務所、土佐国道事務所、大渡ダム管理所、渡川ダム統合管理事務所、高知港湾・空港整備事務所における、令和5年10月(令和5年9月末までは昨年度の地域小委員会で説明済み)から令和6年9月迄の対象工事123件、及び同期間内の業務・役務202件について、評価項目の内容等を提示し説明しました。

そのうち、下記工事について、評価方法及び落札者の決定方法に関し、審議いただきました。

・令和6-7年度 南国安芸道路赤野高架橋上部P26-A2工事

審議いただいた案件について、委員から工事発注に伴う評価方法や落札者の決定に関し、適正に処理されているとの評価をいただきました。

【参加者】

高知大学、高知工科大学  
四国地方整備局、高知河川国道事務所、中村河川国道事務所、土佐国道事務所、大渡ダム管理所、渡川ダム統合管理事務所、高知港湾・空港整備事務所